

社会福祉法人 あいのわ福祉会

あかしあ

AKASHIA

平成23年度 あいのわ福祉会後援会総会
 日時 平成23年6月21日(火)午前10時30分～11時15分
 場所 社会福祉法人あいのわ福祉会 足立あかしあ園3階会議室
 協議事項

- ・第1号議案(1) 平成22年度事業報告について
- ・(2) 平成22年度決算報告について
- ・(3) 平成22年度監査報告について
- ・第2号議案 平成23年度役員(案)について
- ・第3号議案 平成23年度事業計画(案)について
- ・第4号議案 平成23年度予算(案)について
- ・感謝状贈呈式
- ・平成22年度の寄付者、団体への感謝状贈呈

平成23年度 あいのわ福祉会後援会総会が足立あかしあ園会議室において60名を超える出席者のなか、開催されました。

平成22年度報告では、個人会員の減少はあったものの、特別会員の増加があり、平成23年3月31日現在308名の会員数であることが報告されました。協議では、個人会員の継続への働きかけについて強化していく方向で確認されました。また会報誌については年6回発行し、述べ8400部配付されました。

決算報告では4,604,505円の決算額で次期に341,907円の繰越額が報告され。監査結果についても指摘事項なく承認されました。

次期の役員については、秋山会長が再任され、他の役員についても監査員について中里様から山中様に変更がありました。

平成23年度事業計画では後援会員相互の連携強化、なにわに法人の働きかけを行うことが承認されました。予算総額 5,442,907円が計上され承認されました。

新聞などで報道されているように、首都圏において、M7クラスの直下型地震はある程度の切迫性を有するということです。東京湾北部でM7.3の直下型地震が夕方18時に発生した場合の足立区の被害想定は、建物の全壊16,701棟、火災発生による消失10,675棟、死者360人、負傷者110,821人、避難所生活者195,884人等の慄然とする数値が試算されていました。

足立区の地域特性は、四方を河川に囲まれていること、標高の高低差がほとんどなく平坦地であること、地盤が軟弱な沖積層であること、また、木造家屋が多く狭隘な道が多いことなど領ける点ばかりでした。区内には29か所の広域避難場所、126か所の一次避難所、要援護者などの優先避難所である二次避難所が45か所定められており、法人本部のある足立あかしあ園も二次避難所に指定されています。

自然災害は人間の力で避けることはできません。法人としても、あらためて大震災発生時の対応の見直しが求められているところであります。災害発生時の防災対策本部の設置、各事業所の共通した対応マニュアルの見直しが進められています。考えられるあらゆる事態を想定した防災対策を確立しておくとともに、「減災」という意識を持つた諸準備に心がけたいと思います。

各ご家庭においては、生き残るためにも家具類の転倒防止、いざという時の家族同士の安否確認の方法、水・食品の備蓄等についての話し合い「自助」、自治会の避難訓練などに参加するなどの孤立の防止【共助】の大切さを痛感しました。

備えあれば憂いなし。地域のネットワークで災害に立ち向かいたいものです。

後援会総会開催

■後援会総会記念講演 ■
 演題 「身近にできる災害対策」
 講師 足立区災害対策課長 今井伸幸 氏



足立あかしあ園だより

今年の梅雨は例年になく早い梅雨入りでした。ジメジメだけでなく、強い雨も多くて大変ですね。健康には気をつけつつ、節電には協力していきたいと対応している足立あかしあ園です。旅行などの行事が今年度は行われない中で、6月24日にみんなが楽しみにしていました「昼食バイキング」をたくさんボランティアさんにもご参加いただきました。

今回のテーマは「宇治原シェフおすすめメニュー!!」ということで、普段給食を提供していただいている第一食品の宇治原さんを中心に、厨房の皆さんのが腕によりをかけておいしい料理を作っていました。

シチューやりゾット、パンなどイタリアンなメニューの数々でお腹もふつくら!!「もう食べれないー!」となつてからでも、おいしいデザートは別腹なのかな・・・フルーツケーキにロールケーキ、ムース、オショコラなど見ても楽しめる魅力的なデザートがいっぱいでした。夏に向けて体重が心配になるけど、「今日だけは」とついついケーキのおかわりも・・・。

今年度は施設のお祭り(ふれあいフェスティバル)がおこなえず、それに変わることとして、復興支援バザー

今年は、震災の影響もあり、園でも節電対策に取り組んでいます。

こんな方法がありますよー!などあればぜひ教えてください。

6月から、講師を招いての音楽療法がスター



綾瀬あかしあ園だより

を10月に計画中です。利用者の皆さんと一緒に、少しでも被災地の方々にご協力出来れば、また、地域の方々と触れ合える時間が持てればと思っています。

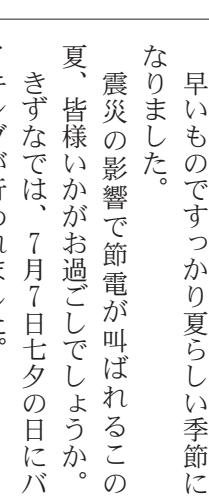
御協力よろしくお願ひ致します。

(塩田)

今年は、震災の影響もあり、園でも節電対策に取り組んでいます。

こんな方法がありますよー!などあればぜひ教えてください。

6月から、講師を招いての音楽療法がスター



今年は、震災の影響もあり、園でも節電対策に取り組んでいます。

こんな方法がありますよー!などあればぜひ教えてください。

6月から、講師を招いての音楽療法がスター

慣れずに寝ている方、作業や活動とは違う流れにちょっと戸惑っている方、始めからエンジン全開の方と反応はそれですが、日常とは違う音楽を通しての楽しさや、交流を深めていきながら、それぞれの自己表現やアピールに繋がつていければと思います。

日常では見られない皆さんの(職員も??)一つひとつの表情に注目の時間になりそうです。月1回という事もあり、定着するにはもう少し時間がかかりそうですが、皆さんの楽しみの時間のひとつになればと思います。

(森)

竹の塚あかしあの杜きずな (生活介護入所)だより

早いものですっかり夏らしい季節になりました。

震災の影響で節電が叫ばれるこの夏、皆様いかがお過ごしでしょうか。

きずなでは、7月7日七夕の日バイキングが行われました。

連日の暑さでのバテなど一切感じさせず、皆さんたくさん召し上がられました。

食事後には、みんなで七夕飾りを作り、短冊を書き、笹を華やかに飾りました。

短冊に書かれたお願い事には『○○さんと結婚できますように』なんても

また、今年度から始まつたグループ活動では、みんなでコーヒーショップへ出かけるグループ、自分たちで紙芝居を作り、お隣の施設で披露しようと、被災地の物産品、B級グルメなどの出店も行います。

その中で、被災地施設による出店や、被災地の物産品、B級グルメなどの出店も行いました。

当日、皆様のご来園、心よりお待ちしています。

そこで、被災地施設による出店や、被災地の物産品、B級グルメなどの出店も行いました。

当日、皆様のご来園、心よりお待ちしています。

(高橋)

竹の塚あかしあの杜のぞみ (生活介護通所)だより

いいよいよ夏到来ですが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。

先日、大学生ばかりが集まるジャズコンサートに行つきました。

その中でトランペットを吹いていた学生が、「僕は今、福島の原発がある有名な街が故郷です。友人も浜通り、いわきの出身が大勢いますが、何度も

ールをしても、いまだに返事は来ません。

何年かして世の中が落ち着いたら、やあと言つて会いにきてくれる日を待つていま

す。」と言つてい

た。・・・・「あ

う人生長いのに、こんな若い子が辛い思いをしたね」

と思わず涙した昼下がりでした。

そんなつめ跡を残す今回の地震で

世の中自肃ムードの中ですが、竹の塚

あかしあの杜「のぞみ」では足立区限

定の小外出を行います。

そして、7月31日に被災地へ少しでも元気を送るため、「東北支援チャリ

チ大作戦」を開きます。被災地の野菜などを大量買いし販売します。

その時に、日ごろ頑張つて作成して

いる陶芸製品、ミサンガ、ボンボンなども販売する予定です。

個人で出来る事は限られているから、同じ志をもつ人々とつながりながら、応援して行く。

そんな仲間が「のぞみ」です。(森)



大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより



△J)。

初日からの3日間位は、Word・

Excel・PowerPointの基本的な使い方

の研修を行い、4日目以降は、ホームページ作成のソフト(ホームページ・ビルダー)の使い方やそれに伴う機能などの教習をしました。

それらを踏まえ、コンテンツからペ

ージレイアウト・色遣い等を思案し試

行錯誤しながら自分のホームページを作り上げました。

日本での全研修が終わり、7月4日(月)に大阪で成果発表会・終了式に出席してきました。

この事業を実施しているダスキン本社からも来席があり、盛大な終了式でした。そこ

での発表を聞き感じたこと

は、他国から見ると日本は恵まれている

よう、「みんな強くなつた」「個々の研修のみならず、互いに協力し助け合い成長した」などを聞きながら、来賓の方々も来日当初のことを振り返りすり泣きが漏れるほどでした。今までの研修生の中で一番の良い評価でした。

涙！涙！の成果発表会。研修生の皆さん、感動！！をありがとうございます。

私も皆さんに負けず日々努力を行こうと、気持を新たにしています。

(利用者 高橋)

神明福祉園だより

日本の障害者、特に重度障害者は、その気になれば好きな所に行ける、学べる環境がある、衣食住も整つ



ています。

まだまだアジアの一部では、人種差

別・障害者差別・バリアフリー等が整つていません。研修生の中には、小学校を卒業してから家の生活や勉強・

引きこもりがちになり社会との接点が無いという状況で、異国での生活・研

修は想像を超える大変なことと思えました。

研修課長様のまとめの中にもあつたように、「みんな強くなつた」「個々の研修のみならず、互いに協力し助け合い成長した」などを聞きながら、来賓の方々も来日当初のことを振り返りすり泣きが漏れるほどでした。今までの研修生の中で一番の良い評価でした。

涙！涙！の成果発表会。研修生の皆さん、感動！！をありがとうございます。

私も皆さんに負けず日々努力をして行こうと、気持を新たにしています。

(利用者 高橋)

新年度が始まり3か月が経ちました。新しく入られた3名の利用者の方達も少しづつ園での生活に慣れてきています。

今年度も恒例行事のファミリーレクリエーションが、6月2日(木)に行

われました。毎年近隣の佐野センター体育館をお借りしていましたが、全員での移動がともなうこともあり、万一、災害が起きた場合の安全を優先し、今は規模を縮小さして行うことになりました。総勢70名が福祉園のホールに集まり、全員で「じやんけんパン食い競争」を楽しみました。主役のパンは佐野にありますべー



カリー・ボンボンさんに注文し、あんぱん、クリーミー、ジャム、チョココロネなど色々な種類のパンを用意して頂きました。「じやんけんマン1号、2号(誰でしょうか?)がさつそうと登場、マントに怪しげかつら姿は場内をわかれました。「通さないぞ!」「おれはグーしか出さない

ぞ!」さあ!じやんけんに勝たないとパンがとれません。参加者全員が次々とじやんけんに挑み、会場は気迫と歓声、笑顔に包まれました。あつという間に時間が過ぎ、ご家族から「今日は体調がいまひとつでしたら、来てみて元気になりました」と感想を頂きました。また、ある利用者さんが「パン食い楽しかったね!」とつぶやく姿もあり、嬉しく、ほつとした気持ちになりました。行事が自虐傾向にある中、レクを通じて仲間、家族との交流の機会がもてたこと、笑顔あふれるひと時を過ごせたことに本当に感謝したいと思います。ご協力有難うございました。

(永池)

でした。あつという間に時間が過ぎ、ご家族から「今日は体調がいまひとつでしたら、来てみて元気になりました」と感想を頂きました。また、ある利用者さんが「パン食い楽しかったね!」とつぶやく姿もあり、嬉しく、ほつとした気持ちになりました。行事が自虐傾向にある中、レクを通じて仲間、家族との交流の機会がもてたこと、笑顔あふれるひと時を過ごせたことに本当に感謝したいと思います。ご協力有難うございました。



梅雨が明けるとともに暑い日が続きますが、皆様の体調管理はいかがですか?

さて、神明デイサービスでは新たな試みとして、足立中央本町地域学習センターのサークル「足立相撲甚句の会」の皆様に、普段なかなか聞く事の出来ない「相撲甚句」を披露してい

ただきました。デイサービスの利用者さんだけではなく、福祉作業所・福祉園の利用者さんや職員にも声をかけ、一緒に参加してもらいました。

「どすこい! どすこい!」の掛け声も楽しく、予定時間をオーバーしての熱のこもった相撲甚句に皆さん酔いしれていらつしやつたようでした。

今回だけではなく、いろいろな形で外部の方々と交流できたらと思っています。



たしました。ボランティアの神田橋さん、ありがとうございました。

新しく外出活動に参加していただきたいボランティアさんとともに、無事楽しく花を愛でる事ができました。これからますます暑い日が続きます(?)普段の様子が伺えると昨年好評でしたので今年も企画しました。どうぞお楽しみに!!

4月から新しい体制になり、右往左往する中、利用者の皆様には御不便・御迷惑をお掛けしていると思いますが、写真の通り職員一丸となつて皆様の活動のお手伝いができるべと張り切っています。

暑さに負けず頑張つていきましょう!

（倉成）

暑さに負けず頑張つていきましょう!

（倉成）

今年度かりんぐループの新しい試みとして、1年間を通して企画行事を行います。

第一弾として6月3日に利用者全員でしおぶ沼公園へ散歩に行きました。ちようど見頃のしおぶの花を見た。ちらお茶タイム＆クイズ大会と盛り上がりました。

7月に入り、暑い日が続いておりますが、皆様、いかがお過ごしでいらっしゃいますか？

日差しも強く、暑い毎日・・・。節電をしなくてはいけない！と思いつつも利用者の皆さんの健康を考えると難しいことです。

グループホームオハナだより

動や作業にはたくさんのボランティアに来ていただいています。皆様いつもありがとうございます。

めて次の作業も
頑張っていきま
す。



うと、私達も何かをしていかなくてはと思うのですが…。できることからはじめていこうと思います。

さて、最近のオハナのメンバーは暑さにも負けずこれまで以上にパワフル！一人一人、個性豊かに過ごしております。

したが、今月は7人が元気にそろい、にぎやかな毎日です。

また、先月、6月27日には6月生まれの利用者さんのお誕生日会をしました。

支援者だけで



あおぞらグル
ープは作業の合
間に気分転換を
目的としたレク
レーシヨン活
動（カラオケ・
DVD鑑賞・運
動・散歩）を行
っています。

うと、私達も何かをしていかなくてはと思うのですが…。できることからはじめていこうと思います。

さて、最近のオハナのメンバーは暑さにも負けずこれまで以上にパワフル！一人一人、個性豊かに過ごしております。

なくみんなと一緒に誕生日の夕食メニューやお祝いの出し物を考えたり、飾りつけ案を出し合つたり、みんなで計画を立てました。

当日は、手作りの美味しい料理やケーキでいっぱい、大盛り上がりで

なくみんなと一緒に誕生日の夕食メニューやお祝いの出し物を考えたり、飾りつけ案を出し合ったり、みんなで計画を立てました。

当日は、手作りの美味しい料理やケーキに囲まれながら、大盛り上がりでした。

7人が揃い、みんなで過ごす時間はいつも以上に笑顔と笑い声で絶えず楽しいひと時となりました。

さらに、この7月から、オハナでも入居者の方が訪問リハを週1回、導入しました。利用者一人一人の筋緊張の緩和と機能の維持・向上をはかり、心地よい生活が送れるようになればと考えています。

の？」などの声も聞かれます。また、児童のショートステイ利用もあり、かわいい児童のみなさんに、ハウスマネージャーの利用者さんも自然と笑みがこぼれています。日々、入退居があり、落ち着かない環境でもありますが、皆様に喜んで頂けるよう職員一同ご利用者様をサポートしながら、おもてなしをしていきました。

暑さ対策が難しい今日この頃ですが、暑さに負けない体づくりをして、心豊かな毎日を過ごしていきたいと思
います。
今後とも宜しくお願ひします。
(永山)

(永山)

あいのわ支援センターだより

沖縄、九州地方が梅雨明けをし、関東地方も夏日が続き、ご利用者様も職

ショートが始まるまではハウスの仲間です。

お泊まりをご希望の方は、どしどしご連絡下さい。

最後に、暑い陽気で汗をかいた体を入浴サービスでさっぱりとしませんか？

クールでリラックスできる入浴剤をご用意してお待ちしております。

(皆見)

(吉見)

間だけの生活でしたが、ショートの利用が始まり、当初は、みなさん緊張気味の様子でしたが、連泊をする方、再度利用する方、通所先で一緒に活動をしている仲間などがショートを利用する度に、少しずつ緊張もほぐれていき、今では「今度いつ泊まりに来るの?」などの声も聞かれます。

また、児童のショートステイ利用もあり、かわいい児童のみなさんに、ハウスの利用者さんも自然と笑みがこぼれています。

日々、入退居があり、落ち着かない環境でもありますが、皆様に喜んで頂けるよう職員一同ご利用者様をサポートしながら、おもてなしをしていきたいと思っています。

まだまだ、始まつばかりのショートステイですが、今後も多くの方がご利用して頂けるよう願っています。

まだ、ベットにも空きがござります。

お泊まりをご希望の方は、どしどしご連絡下さい。

最後に、暑い陽気で汗をかいた体を入浴サービスでさっぱりとしませんか?

クールでリラックスできる入浴剤をご用意してお待ちしております。

投稿欄

(俳句・川柳など募集中です)

草の実の 運ぶ三つ四つ 曇まで
蜘蛛の囲の 雨滴とどめし 撓みかな
幾度も 避暑に行く日を 訊ぐ子かな

細川悦子
細川悦子
秋山啓司

この一句

「木の枝の 瓦にさはる 暑さかな」

芥川龍之介

長野県小布施村はきれいな小川が流れ、木立の生い茂った緑濃い村だ。戦時中、この村に縁故疎開した。質素な物置き小屋の二階だ。冬には布団を干した屋根も、真夏の太陽の直射熱では想像以上に灼けていた。第二のふる里、小布施村は、辛いこともあつたが楽しく美しい想い出の多い村だつた。(秋山)

後援会だより (平成23年5月～6月) 敬称略、順不同

◆特別会員 (1口、1万円)

秋山啓司、小金井寛(2口)、山野正雄、石鍋一郎、峯岸茂隆

神代和幸、石鍋元章、佐々木継男(3口)、大井勉
肥後留太郎、白鷗ライオンズクラブ会長 村松信一

足立成和信用金庫青井支店長 大窪豊
谷在家福祉園家族会(5口)、神明福祉園父母の会(20口)

神明福祉作業所保護者会(5口)

団体会員 (1口) 5千円
加平町会 (2口)、青井4丁目住宅自治会、青井4丁目第5自治会

(株)泰成工業所、(株)光和エンジニアリング、(株)ソーリン
(株)サンベルクス(2口)、(株)カナイ(3口)

個人会員 (1口) 3千円(5千円)
森田イクエ、谷古宇彰、秋山智子、今井澄子、渡辺杏子、金成常子
堀江日出子、田林恵子、下川薰、大野守幸、西野和彦、西村文雄
山田智恵子、小原光男、西野勇雄、赤羽敬司、羽子田はるみ、長島広佑
鈴木秀夫、大谷田就労支援センター保護者有志(6口)

◆寄付者 秋山啓司、渡辺和彦

◆物品寄付者 田林恵子(手作り品 根付)

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

例年ならばこの時期、法人ニユースは各施設の報告や準備の話題が多い紙面ですが、今年は節電、外出・災害時の対応・対策等を考えて例年通りの施設祭や宿泊を中止することになりました。それでも東北支援や利用者さん達の作品展示・販売の機会を作りたいという思いが多く、施設祭や宿泊に変わった今年なりの取り組みが、施設ごとに考えられているようです。

そんな中ですが、父母の会・法人共催の定期バザーは例年通り、9月25日(日)に開催することになりました。『地域支援から見つけよう、自分らしい暮らし方』をスローガンに、収益の一部は東北支援の義援金に当てられるそうです。今年に限らず来年も、その先も長年取り組んできたバザーを通して被災された障がい者やご家族、施設へ、私たちの想いが少しでも届けられればと思います。皆さまのご協力よろしくお願ひいたします。

これからが夏本番です。障がい福祉課から熱中症に関するプリントが配布されました。熱中症は予防が大切だそうです。節電にも取り組まなければいけない時期ですが、体温調節がうまくできない方も多く思いますので、無理のないよう注意深く見守っていただきながら暑い夏を元気に乗り切りましょう。

竹の塚あかしあの杜「なごみ」 (平成23年5月～6月)

短期入所事業利用状況

延べ利用人数	301名
内児童	44名
延べ利用日数	301泊
内児童	44泊

●後援会加入のおねがい●
当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。
申し込み・お問合せは後援会事務局 電話(3849)1188まで